



【駅舎の向こうは金角湾、これを跨ぐ黄金橋は発展するウラジオストクのシンボルでもある】

ウラジオストクにやって来た。  
そして、写真のかの有名なウラジオストク駅。  
モスクワまで 1 万キロの距離を走る世界一長い、シベリア鉄道の始発駅である。  
モスクワからみれば、ここは最果ての地、極東ロシアのシベリアである。

駅舎に入り、ホームに立つ。  
レールを西の方向に追いながら、その遥か先のモスクワを、そしてそこから広がるヨーロッパの国々を思う。

#### 【補足】

ロシアといえば日本からは遠い遠い国である。  
でも、すぐそばにもロシアがあったのだ。  
そう、それがここウラジオストク。  
日本（成田）から直行便で僅か 2 時間半。  
今回はソウル（仁川）経由で、少し遠回りとはなったが、すぐそこだ。  
この地と日本の深い関係を知り、その時代にノスタルジックな思いを馳せる旅となった。